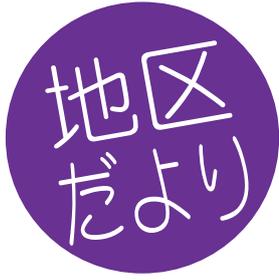


令和4年4月14日

No.408



じゅうおう

十王地区
コミュニティセンター

TEL 0238-85-2102

FAX 0238-85-2122



白鷹町歴史民俗資料館

あゆみしる

初の企画展開催

施設周辺の工事が終了し、4月2日より白鷹町歴史民俗資料館「あゆみしる」がグランドオープンしました。外壁にはひとときを歩み引くロゴマークがプリントされ、町の歴史に囲まれながら未来へ向かって歩く女の子の姿が印象的です。

現在、町出身の偉人「佐野利器」さのとしかたに関する企画展を開催中で、4月中旬は観覧無料となっておりますので、ぜひこの機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

5月29日まで、町内出身の建築家佐野利器の企画展示が開催中です。

新年度のごあいさつ

十王地区自治振興会長 十王区長 小林 信一

春の気配もようやく整い心浮き立つ今日この頃となりました。皆様にはお変わりなくご活躍のこととお慶び申し上げます。

広報誌が届く頃には桜の花も見頃ではないかと思えます。

白鷹古典桜「さくらまつり」は四月十六日から二十四日まで開催されます。桜を見て春を満喫してみるのがいいのかなと思います。

昨年は六月上旬に十王地区コミユニティセンターに熊が出没してから、本宿・上野・八卦・宝前町と発見され、イノシシにおいては十王地区全域で農作物に甚大な被害が確認されております。

また、今年は近年にない大雪に見舞われ、西高玉地区においては二メートル二十センチ荒砥地区においても一メートルに迫る積雪となりました。雪下ろしや除雪作業に苦労なされたことと思います。

さらに三月十六日には福島県沖最大震度六強の地震が発生しました。白鷹町においても震度五弱という大きな揺れを感じました。この

地震による当地区の被害はありませんでしたが、未だに福島仙台間の新幹線は不通になっており、自然災害の驚異を感じざるを得ません。

そして、コロナウイルス感染症に振り回された一年でもありました。発生から二年を経過しますが未だに収束の方向にはありません。三日のワクチン接種も四月中には完了する予定とのことですが、四回目の接種のニュースも耳にしましたし、今年こそは対応・方向性が見いだせるものと期待し、以前の日常生活が戻ってくるよう願っております。

また、温暖化により自然災害が毎年発生しておりますが、十王地区では、自助・共助・公助のあり方など研修会等を通して自主防災組織に力を傾注し取り組んでいるところです。

地域の皆様には引き続きご理解ご協力を賜り、安心・安全な地区づくりに努めて参ります。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

センター長就任のあいさつ

十王地区コミュニティセンター長 鈴木 和夫

福寿草やクロッカスの花が咲き、ようやく春がやって来ました。この冬は、ここ数年経験したことがなかった豪雪と寒さに見舞われ、毎日の除雪、屋根の雪下ろしなど、とても大変な思いをしました。とは言え、雪解けは意外と早く、サクラが咲くのが待ち遠しいこの頃です。さて、私は、この度引き続きセンター長に任命され、いっそう責任の重大さを感じているところです。これまで、何とか責務を果たすことができたのも、地域の皆様に支えていただいたからこそ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも、今まで同様、皆様方のお力添えをいただければ幸いです。

昨年度から、十王地区自治振興会・第三次十王地区地域づくり計画書に基づいて活動を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に歯止めがかからず、感染拡大防止という観点から、地域づくりの動きやいろいろな活動を自粛し、中止や延期になる時期が続きました。活動することを心待ちにしている方がたくさんいらっしゃるかと考えると、予定通り実施できなかったことを大変心苦しく思います。

今年度もそのような厳しい状況が続くかもしれません。そうなったとしても、できないことを嘆くより、今最大限できることは何かをみんなで相談し合いながら進めていきたいと思えます。

地域づくりや自治振興会・コミセンの事業を進めるためには、皆様のご理解とご協力をいただくことが何より大切ですが、それと同時に、いろいろな活動や行事に多くの方々に参加していただけると一層心強く感じられます。

微力ながら精一杯頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。

3月7日から18日まで町役場ロビーにて、地域おこし協力隊活動報告会の展示をさせていただきました。コロナ禍もあり、昨年と同様の発表形式になりました。隊員個々のパネル展示を見ると、地域でのそれぞれの活動が見えてきます。春は別れと出会いの時であり、隊員にも変化がありました。私も初心にかえり3年目の活動に励んでいきたいと思えます。お世話になります。

十王バトンリサイクル

今までに「あげます」「ください」で成立したものは、フィットネスバイク・果実酒瓶・テレビ・折り畳み自転車です。ご利用の皆様、ご協力いただき有難うございました。現在「あげます」では、彫刻刀セット・鉛筆・漬物瓶があります。4月からも継続ですので、「山峡紅の里」事務局までぜひお声かけください。

紅花（あか）文庫

山峡紅の里のラウンジにコーナーを設けてあります。紅花や紅（あか）に関する文庫や資料等が増えていくと嬉しいので、こちらもご協力をお願いいたします。

今年の桜は？

待ち遠しい桜の開花です。昨年は4月初めには桜が咲いていたように思います。その頃、地域の方から剪定した赤すももの枝をいただき、綿糸を染めてもらいました。中山地区の紅花畑は、まだ雪をかぶっていると聞き、白鷹町の広さを実感します。今年は、まだ行っていない・まだ見えていない白鷹町の良さを探しに、車を走らせる時間でも作りたいと思います。黒鴨地区や中山方面のハス池やワサビ栽培、畔藤のランドセル工場でしょうか。まずは古典桜巡りから……。

本の貸し出しを行います

文化教養部会では、地区の皆様の文化的活動や教養にお役立ていただく目的で、季刊誌のバックナンバーや料理やガーデニングの本、地域民俗に関する奥山幸雄氏の著書等を取り揃えました。コミセンの玄関ホールの本棚に配列してありますのでご覧ください。

貸し出しをご希望の方は事務室へお声がけくださるようお願いいたします。

健幸教室にご参加ください

好評につきまして健幸教室を今年度も実施します。オンライン配信による理学療法士指導の安全で効果的な運動です。運動習慣で健康寿命を延ばしましょう。

- ・ 介護予防椅子体操
- ・ 椅子ヨガ、ピラティス

・ 脳トレ体操、ロコモ予防体操 ほか
開始日 5月11日(水)〜

毎週水曜日 午前10時50分〜
毎週金曜日 午前10時〜

場所 山峡紅の里 参加費無料
水分補給の飲み物をご持参ください。



令和4年度白鷹町介護予防教室事業 「元気わくわく教室」のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、介護予防教室事業「元気わくわく教室」を行います。この教室では、体力筋力向上と、認知症予防にもなる体操を定期的に行います。

- ◎対象 65歳以上の方
(支援や介護が必要のない方)
 - ◎場所 十王地区コミュニティセンター
 - ◎期間 令和4年4月～令和5年3月
週1回月曜日
※1年間通して週1回参加可能な方
 - ◎時間 午前9時30分から10時30分
 - ◎講師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか「RO*KU」
 - ◎利用料金 1回200円
(送迎はありません。)
 - ◎申込み先 白鷹町地域包括支援センター係
※定員は20名です。先着順となりますので、お早めに申込みください。
- 担当：白鷹町地域包括支援センター係
電話番号 86-0112

グラウンドゴルフをはじめませんか？

山峡グラウンドで毎週日曜日にグラウンドゴルフを行います。どなたでもご参加いただけます。楽しく体を動かしましょう！

- 日 時 毎週日曜日 午後1時30分～
初回は4月17日(日)です。
- 場 所 山峡グラウンド
- 持ち物 グラウンドゴルフクラブ 飲み物
- その他 自由参加 参加費無料です。
道具がない方は貸出できます。
お問い合わせ：松野85-2665

紅花を植えよう「1戸1鉢運動」

白鷹町観光協会より、地区の皆様へ栽培用の紅花の種をいただきました。各ご家庭にお配り致しますので、ぜひ庭先やプランターで紅花の花を咲かせていただきたいと思っております。

十王地区を紅花でいっぱい！



白鷹駐在所からのお知らせ

春の行楽期における山岳遭難防止について

いよいよ春の行楽シーズン。入山される方も増えますが、例年山菜取りで遭難される方も多くなり、昨年は17名の方が遭難(うち2名死亡、1名行方不明)となっています。入山時は次のことに注意して山を楽しみましょう。

【遭難しないための心掛け！】

- 慣れた山でも家族等に行き先を必ず告げて複数名で入山しよう。
 - ・遭難した場合、行き先を手掛かりに搜索できる。
 - ・緊急時、仲間が救助を要請できる。
- 携帯電話を持って行きGPS機能を有効にしよう。
 - ・素早く救護要請ができ、また居場所が特定されやすい。
 - ・電池切れに備えて予備バッテリーも持って行く。
- 道に迷ったら来た道を戻り、分からなければ見晴らしのいい場所で救助を要請しよう。
- 急斜面は滑落しやすいので、ヘルメットや命綱を使用しよう。
- 食料や水のほか、天候の急変に備えて雨具を準備しよう。
 - ・山は天候が変わりやすく、朝晩は寒暖差が大きい
 - ・日帰りの予定でも飲食物を準備する。
- クマとの鉢合わせを防ぐため、クマ鈴、ホイッスル、ラジオ等を携行しよう。
 - ・熊は本来臆病。熊に自分の居場所を知らせて防ぐ

長井警察署 TEL 84-0110
白鷹東駐在所 TEL 85-2046